

花と緑が あふれる まちづくり

市は、地域を花で飾る活動を行う団体や企業と一緒に、花と緑があふれるまちづくりを進めています。
園緑政課(☎504-2396、☎504-2391)



花と緑のおもてなし

広島陸の玄関である広島駅周辺や、平和大通りなどのまちなかでは、花壇やプランターの美しい草花が、市民や観光客の目を楽しませてくれます(上写真)。その多くは、地元企業や市民団体など、さまざまな人たちの協力によって維持されています。

花のあるまちづくりをみんなの手で

市は、企業・団体に、花壇・プランターの協賛(右記参照)や維持管理をお願いしたり、地域の皆さんが取り組む活動を支援したりしています。

その一つが「花と緑のまちづくり地域活動促進事業」。花壇などの面積に応じて、花を飾る活動に必要な資材(花苗や種子、肥料など)を提供しています。

市HP ページ番号
7465



「手をかけ咲かせる、それが元気の源」

同事業を活用し、東区的光が丘山根公園などで花壇づくりをしている「花いっぱいキャンパス in ふたば・花咲会」^{イン}。10人の会員で、年間およそ2,400株の花を季節ごとに植え、週に一度花壇や樹木の手入れをしています(左下写真)。

「夏場の水やりにも苦勞もあるけど、それもやがて。花を相手にすると、自分が元気でいられるんですよ」と、代表の上田耕作さん(84・右写真)は話します。



美しく手入れされた植物は、公園に憩う人だけでなく、「二葉の里歴史の散歩道」を行き交う人たちの目も楽しませてくれています。

公園を彩る花々は、会員が分担して種から育て、発芽させたもの



黄色く枯れた下葉を取ったら、きれに見えるねえ



手入れ前も美しく見えていた葉ボタン。枯れ葉や周囲の雑草を取ること、花が一層際立ち、見違える

協賛企業・団体を募集します

企業や団体などからの協賛金で、色とりどりの草花を植え、維持管理をしています。花壇やプランターには、協賛者名などを記したプレートを設置し、市ホームページでも紹介します。

● グリーン・パートナー事業

市HP ページ番号

7370

花壇の場所▶紙屋町交差点、八丁堀交差点、平和大通りの主な交差点

協賛期間▶3年間

協賛金額▶花壇1カ所につき、年間10万円



● 四季の花プランター設置事業

市HP ページ番号

7453

プランターの設置場所▶広島駅周辺、駅前大橋、稲荷町、八丁堀、紙屋町、相生橋

協賛期間▶1年間

協賛金額▶プランター1基につき、年間2万円



※いずれも、年度途中からの協賛の場合は月割りします。また、協賛金は税制上、市への寄付金となります



この記事は、主に右記SDGsのゴールの達成に役立つものです。
【SDGs…持続可能な開発目標】

